

橋梁管理番号

### 橋梁簡易点検調査表

調査年月日 平成 年 月 日  
 所属 地域整備センター 整備事務所  
 調査者氏名  
 所属  
 調査者氏名

(注) 該当番号を で囲む

道路種別	路線名	橋名	所在地	完成年度	橋長	幅員	上部工形式	桁下状況	バス路線	緊急輸送道路	迂回路	海岸部の橋梁
1 国道 2(主)県道 3(一)県道	線	橋	市 町 村 地先	1 大正 2 昭和 3 平成 4 不明 年	(実測)	(地覆)+(歩道)+(車道) m +(歩道)+(地覆)= m	1 BOXカルバート 2 アーチ 3 鋼桁 4 RCスラブ 5 RCT桁 6 RCラーメン 7 PCT桁 8 PC桁 9 PCホロー桁 10 その他( )	1 河川 2 道路 3 沢地等	1 有 2 無	1 一次 2 二次 3 無	1 有 2 無	約 m

点検箇所等	点検箇所の構造形式等	点検結果の概要	異常項目の概数	写真番号
橋面	1 アスファルト 2 コンクリート 3 ブロック 4 その他( )	1 正常 2 ひびわれ 3 轍掘れ 4 滞水 5 表面劣化 6 路面の凹凸	m2	
親柱	1 コンクリート 2 石材 3 無 4 その他( )	1 正常 2 傾斜 3 防食機能の劣化 4 腐食 5 ひびわれ 6 鉄筋露出 7 コンクリート剥落	ヶ所	
高欄	1 コンクリート 2 鋼 3 アルミ 4 ガードレール 5 ガードパイプ	1 正常 2 通りが悪い 3 防食機能の劣化 4 腐食 5 ひびわれ 6 鉄筋露出 7 コンクリート剥落	m2	
地覆	1 コンクリート 2 鋼 3 アルミ 4 無	1 正常 2 通りが悪い 3 防食機能の劣化 4 腐食 5 ひびわれ 6 鉄筋露出 7 コンクリート剥落	m	
伸縮継手	1 ゴム 2 鋼 3 エラストイト 4 不明 5 無	1 正常 2 段差・遊間異常(アバットと舗装の段差を含む) 3 コンクリートひびわれ 4 腐食 5 変形割れ 6 ゴム飛出し 7 土砂詰り 8 橋面舗装で覆れている	ヶ所 m	
排水装置	1 鋼 2 塩化ビニール 3 不明 4 無	1 正常 2 変形割れ 3 土砂詰り 4 橋面舗装で覆れている 5 腐食 6 断面欠損	ヶ所	
主桁	1 鋼桁 2 RCT桁 3 PC桁 4 PCT桁 5 PCホロー桁 6 その他( )	1 正常 2 ひびわれ 3 防食機能の劣化 4 腐食 5 鉄筋露出 6 剥落 7 剥離分離 8 断面欠損 9 遊離石灰滲出 10 錆汁 11 調査困難	本 m2	
床版	1 鋼床版 2 RC床版 3 PC床版 4 デッキプレート 5 BOX(上面) 6 その他( )	1 正常 2 ひびわれ 3 腐食 4 鉄筋露出 5 剥落 6 剥離劣化 7 剥落 8 遊離石灰滲出 9 床版から漏水 10 断面欠損 11 錆汁 12 調査困難	m2	
支承	1 ゴム 2 鋼 3 エラストイト 4 不明 5 無 6 その他( )	1 正常 2 腐食 3 変形割れ 4 沓座モルタル割れ 5 土砂詰り 6 調査困難	ヶ所	
橋台	1 重力式 2 逆T式 3 パイルベント 4 無 5 BOX(側面) *形式は推定構造	1 正常 2 縦ひびわれ 3 横ひびわれ 4 剥離 5 剥落 6 鉄筋露出 7 傾斜 8 沈下 9 錆汁 10 移動 11 桁受部ひびわれ 12 沓座部の汚れ(水、草、苔) 13 遊離石灰滲出 14 洗堀 15 調査困難	ヶ所 m2	
橋脚	1 壁式 2 ラーメン式 3 パイルベント 4 張出し式 5 無	1 正常 2 縦ひびわれ 3 横ひびわれ 4 剥離 5 剥落 6 鉄筋露出 7 傾斜 8 沈下 9 錆汁 10 移動 11 桁受部ひびわれ 12 沓座部の汚れ(水、草、苔) 13 遊離石灰滲出 14 洗堀 15 調査困難	ヶ所 m2	
取付護岸	1 石積 2 ブロック積 3 コンクリート擁壁 4 その他( )	1 正常 2 傾斜 3 沈下 4 移動 5 縦ひびわれ 6 横ひびわれ 7 洗堀 9 調査困難	m	
照明灯	1 共架型 2 独立型 3 無 *点灯の確認を除く	1 正常 2 腐食 3 汚れ	基	
振動等	1 振動 2 異常音	1 異常振動(1 無 2 小さい 3 大きい) 2 異常音(1 無 2 小さい 3 大きい)		
補修歴	1 有 2 無 3 不明 *現地点検結果のみとする	1 橋面舗装 2 親柱 3 高欄 4 地覆 5 伸縮継手 6 排水装置 7 主桁 8 床版 9 支承 10 橋台 11 橋脚 12 取付護岸 13 照明灯 14 その他		

落橋防止対策	必要性の有無	1 有 2 無	1 昭和55年以前の設計 2 昭和55年以降の設計 3 平成8年以降の設計(耐震基準) 4 1.2でもH8の耐震基準(桁かかり長・沓座縁端距離)を満足している橋梁。(* )	備考
	実施の有無	1 有 2 無	1 PC鋼棒 2 クサリ 3 ストッパー 4 縁端距離確保済	

(\*)

・(桁かかり長) Se値 70+0.5×L(支間長)  
 ・(沓座縁端距離) S値 20+0.5×L

左岸・Se = cm ・S = cm ・不明  
 右岸・Se = cm ・S = cm ・不明

・Sの値は沓の前面から

総合評価	1. 現状で使用可能な橋梁	2. 小補修・清掃で使用可能な橋梁	3. 調査・観測の必要な橋梁	4. 専門家による判断の必要な橋梁	5. 点検不可能
評価の内容 (注) 但し、耐震対策の有無は含まず。	1 BOX・アーチ・ラーメン構造でひびわれ・鉄筋露出の無い橋梁。 2 点検部分が正常な橋梁。	1 主桁・床版・橋台・橋脚が正常で橋面防水・橋面舗装・高欄・伸縮継手の取替え・再塗装により使用可能な橋梁。 2 伸縮継手・排水装置・支承が清掃で機能維持出来る橋梁。 3 橋台・橋脚・取付護岸で縦方向の小さいひびわれのある橋梁。	1 主桁・床版に幅0.1mm未満程度のひびわれがある橋梁。 2 主桁・床版などで腐食の著しい橋梁。 3 橋台・橋脚・取付護岸で横方向の小さいひびわれ・縦方向の大きいひびわれ・傾斜・沈下・移動の恐れのある橋梁。 4 橋台・橋脚の剥離のある橋梁。	1 主桁・床版にひびわれ・鉄筋露出・断面剥離・錆による欠損・断面剥離のある橋梁。 2 橋台・橋脚・取付護岸に沈下・移動・傾斜・横方向の大きいひびわれ・鉄筋露出・断面剥離のある橋梁。 3 橋台・橋脚・取付護岸が異常洗堀されている橋梁。 4 車両通行時の振動が大きく異常音のする橋梁。	1 桁下の余裕高のない橋梁。 2 水深が深い橋梁。

\* BOX・ラーメンの床版・側壁の点検結果は床版・橋台の欄に記入すること。

\* 点検ヶ所等の写真番号は、橋梁毎に連番と別添写真帳と同一番号で記入すること。